



Breaktime with Braden

ブレイドンの
おれいしたいむ

vol.20

原文・和訳

ブレイデン・ベナイト
Braden Bennight

ワシントン州フェデラルウェイ市出身。2021年11月から国際交流員として、浦添市役所国際交流課に配属。

嘉手納飛行場のアメリカフェスト2023

この春、家族と嘉手納飛行場で開催された「アメリカフェスト2023」に行きました。最後に開催されたのが2014年でしたので、ほぼ10年ぶりになります。イベント開催を地域にも開放することで文化的な外交を推進するという目的だそうです。週末2日間のイベントには約7万人が参加したとの報告がありました。確かに数千人、主に日本人が参加していた記憶があるので、その数字であっていると思います。多くの人が楽しんでいる様子がよかったです。

最初に基地の中に入ったら、駐車場が飛行場の大きな着陸帯になっていることに気づいて驚きました!お祭りでよくありそうな乗り物、屋台の食べ物、演奏もありましたが、最も面白かったのが、多くの民間飛行機と米国軍用機が展示されていて、その飛行機の中に入ることができる所でした。ほかにも、子ども用のSTEM(理系)活動がたくさんできる大きな建物もあって、環境について学び、色々な軍装備品に触れ、科学実験を体験することもできました。

このイベントがとても楽しかったので、できれば来年も参加してみたいと思います!

America Fest 2023 at Kadena Air Base

This spring my family and I attended America Fest 2023, which was held at the Kadena Air Base. The last time it was held was in 2014, so it has been almost a decade. They have stated that the event is to promote cultural diplomacy by opening the gates to the public. Over the two days of the weekend event, it is reported that around 70,000 people attended. That number sounds right. I recall seeing thousands of people there, mostly Japanese. It was great to see many people having fun.

When we arrived there, we were also surprised to learn that we would be parking right on the base's huge airstrip! While the event had many things you'd expect like rides and festival food and performances, the most interesting part was seeing several civilian and US military aircraft, which you could enter and look inside of. There was also a large STEM activity building for kids, for them to learn about the environment, check out and handle various types of military equipment, and try some science experiments.

The event was a lot of fun and we hope to be able to attend again next year.



てだっ子STUDIO



てだこキッズファースト
宣言大使
てだ子

内間在



ゆういち
池間 優一 ちゃん
(0か月)
浦添市民になりました!笑

宮城在



ひまり
中山 愛葵 ちゃん
(7か月)
食べるのだいすき♡

前田在



上原 つばき ちゃん
(1歳)
パパの帽子♡

写真募集!

【募集対象】市内在住の0～9歳のお子さん

【応募方法】①お子さんの名前②ふりがな③年齢または月齢④居住区⑤一言コメントを入力しkouhou@city.urasoe.lg.jp(広報広聴係)へ画像データを添付し、送信してください。



- 写真は、お子さんの顔全体が写っているもの(頭や顔の一部が切れていないもの)
- 応募者多数の場合は、抽選の上掲載します。掲載の可否については連絡いたしませんのでご了承ください。

「めんそーれ、世界!」

ハイサイ こちら市長室!

我が浦添市前田にはJICA沖縄センターがある。モノレール経塚駅から前田トンネルを抜けて、右側にある赤瓦の建物だ。パンフレットには1985年開所とあるので共に暮らしてかれこれ38年が経つことになる。開発途上国を対象とした国際協力、人材育成、地域交流支援などの活動を核としながら、時代に合わせて変貌を遂げ、近年では県内企業の海外展開支援も行っている。そんな素晴らしいセンターが浦添市にあるのに、まだ行ったことがない市民がいることに驚く。実に「ああ、もったいないである」。

私は物心ついた頃から海外への憧れがあった。高校や大学時代にはとにかく沖縄を飛び出して、世界を見てみたいという強い願望があった。そこで、大学時代のバックパッカー放浪の旅を皮切りに、訪れた国や地域の数 は20を超えて、最終的にはアメリカ留学へと繋がっていく。あの頃の体験なしには今の自分はある得ないし、私の現在の世界観は、あの頃に基礎形成されたと言っても過言ではない。

さて、何もわざわざ異国の地へ足を運ばなくても、ここ浦添で世界中の人たちと出会い、たくさんの友情を育むことができる。それがJICA沖縄センターなのだ。今年もJICA沖縄センターと浦添市国際交流協会の共催で「ふれあい講座2023」が開催される。沖縄に居ながらにして世界一周を体験しよう!と銘打って、さまざまな交流ができるイベントだ。日程は6月16日、8月18日、10月20日、12月8日、2月16日の全5回、いずれも夜7時スタートで入場無料!また、時間の合わない人には、食堂や図書館も一般開放されていて、入り口で優しいガードマンが案内してくれる。立派な建物で、初めての人はちよつと敷居高めに感じるかもしれないけれども、思い切って入ってみよう。特にOIC(おいし)食堂はお値段もリーズナブルで異国情緒が味わえるのでオススメ。とにかく世界へと続くドアはこんな身近にあるのだ。JICA沖縄センターに行ってみよう!



▲ OIC 食堂の料理



▲ふれあい講座 2022

※ 1…JICA (独立行政法人国際協力機構) ※ 2…Okinawa International Center (JICA 沖縄センターの通称)

浦添市長
松本 哲治



簡単! 健康! サッと作れる!

サッとごはん



プラス食材で歯ごたえアップ
わかめと青じその塩つくね



材料(4人分)

- ・乾燥わかめ ……………8g
- ・青じそ ……………20枚
- ・ミニトマト ……………12個
- ・鶏ひき肉 ……………300g
- ・塩 ……………小さじ1/3
- ・卵 ……………1個
- ・おろししょうが ……少々
- ・片栗粉 ……………小さじ4
- ・料理酒 ……………小さじ2
- ・サラダ油 ……………小さじ1
- ・ゆずこしょう(ペースト) 少々

栄養成分表示(1人前)

- ・エネルギー…188kcal・食塩相当量…1.4g

作り方

- ①乾燥わかめは水で戻して、キッチンペーパーで水気を切る。
- ②青じそとミニトマトを洗い、青じそは千切りにする。
- ③ボールに①のわかめ、②の青じそ、鶏ひき肉、塩、卵、しょうが、片栗粉、料理酒を入れて混ぜ合わせ、12等分(4人分)にして厚さ2cmくらいの円形に整える。
- ④フライパンにサラダ油を中火で熱し、③の両面を2分から2分30秒ずつ焼く。
- ⑤器に④を盛り、ゆずこしょう、ミニトマトを添えて完成。

うめ～しポイント

鶏ひき肉を使うことで低カロリー、低脂肪になります。歯ごたえのあるわかめの食感や、青じそ・ゆずこしょうの香りを楽しみましょう。